



安否確認システム

jkabu安否

従業員の安否確認を、シンプルに。

気象庁防災情報と連動し、災害時の初動から回答状況の確認までを支援します。

安否確認システム導入で起こりやすい3つの課題



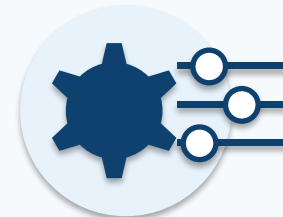
1. アプリ導入のハードルが高い

従業員の個人スマホへのアプリ導入が進まない。
更新されず、いざというときに使えないこともある。



2. 非常時ID・パスワードを忘れる

パスワードを忘れて安否報告ができない。



3. 多機能すぎて使いこなせない

高機能なシステムでは設定や運用が複雑。
専任の担当者がいないと使いこなしにくい。

震度5弱が起きた時、最初に必要なこと

大切なのは、すばやく始まり、従業員が迷わず回答でき、管理者が状況を見渡せることです。

例：地震発生

関東地方で震度5弱を観測

管理者が画面を開く前に、jkabu安否が防災情報を取得し、対象条件に応じて安否確認を開始します。

実際の通知イメージ

【要回答・安否確認】 関東地方で震度5弱を観測

まずは安全確保を優先してください。
安全を確保した後、URLから現在の状況をご報告ください。

01 自動で始まる

気象庁防災情報を取得し、条件判定後に安否確認を開始。

02 メールから回答

従業員は専用アプリなしで、届いたURLから回答。

03 状況を見渡す

管理者は回答・未回答と、本人・家族・出社可否を確認。

従業員は、スマホで迷わず回答

災害時にIDやパスワードを思い出す必要はありません。メールのURLからそのまま回答します。

安否確認システム

← 戻る

SOS

テスト：8 / 24 1:30 関東地方
で震度5弱を観測しました
現在の状況を教えてください。

☐ ☒ 無事

☐ △ 軽傷あり

☐ SOS 救助が必要

出社・登校の可否

☐ 📄 出社できる

☐ △ 出社困難（理由はコメントへ）

☐ ☒ 全員無事

☐ △ 負傷者あり

☐ ? 確認中

自宅・家屋の状態

☐ 🏠 問題なし

☐ 🛠️ 一部損壊（住める）

☐ 🚒 大きな損壊（住めない）

コメント（任意）
状況を補足する場合は入力してください

回答を送信する

本人の安否

無事／軽傷／負傷などを選択

出社可否

出社できる・できない・不明を回答

家族・家屋・コメント

状況を必要な範囲で補足

専用アプリ不要

従業員側の負担を抑え、
非常時でも回答しやすい導
線にしています。

管理者は、回答状況を一画面で確認

回答済み・未回答だけでなく、本人・出社可否・家族・家屋の状況を確認できます。

戻る

テスト: 8 / 24 1:30 関東地方で震度5弱を観測しました 発令中

発令日時: 2026/08/24 07:55

回答済み 1 / 全体 1名 未回答 0名

催促メール送信

更新

CSVダウンロード

本人の状況

出社可否

家族の安否

家屋の状況

無事
1名

軽傷あり
0名

救助が必要
0名

出社できる
1名

出社困難
0名

出社不可
0名

全員無事
1名

負傷者あり
0名

確認中
0名

問題なし
1名

一部損壊
0名

大きな損壊
0名

クリックで一覧を絞り込み (もう一度押すと解除)

回答一覧 (1名回答 / 未回答 0名)

氏名・メールアドレス・部署名で

メールアドレス	氏名	報告日時	本人の状況	出社可否	家族の安否	家屋の状況
〇〇〇〇〇〇	a_01 総務部	2026/08/24 08:18	無事	出社できる	全員無事	問題なし

集計

無事・出社可否・家族・家屋などを集計

未回答

未回答者を把握し、必要に応じて再送

一覧

社員ごとの回答内容を確認

ポイント

「誰が未回答か」「出社できるか」「家族や家屋に問題があるか」を、管理者がすぐ確認できます。

メール → 回答 → 確認まで、実際の流れ

STEP 1

メールで通知

【要回答・安否確認】
関東地方で震度5弱を観測

安全を確保した後、URLから現在の状況をご報告ください

○

回答URL

STEP 2

スマホで回答

安否確認システム

←戻る

SOS

**テスト： 8 / 24 1 : 30 関東地方
で震度 5弱を観測しました
現在の状況を教えてください。**

☐ ☒ 無事

☐ △ 軽傷あり

☒ 〇 救助が必要

出社・登校の可否

☐ 画面 出社できる

☐ △ 出社困難（理由はコメントへ）

☒ 〇 全員無事

☐ △ 負傷者あり

☐ ? 確認中

自宅・家屋の状態

☐ 🚒 問題なし

☐ 🔧 一部損壊（住める）

☐ 🏠 大きな損壊（住めない）

コメント（任意）

状況を補足する場合は入力してください

回答を送信する

STEP 3

管理者が確認

[illegible]

回答・未回答と、各回答項目を確認

平時にも使える「回答付き業務連絡」

災害時だけでなく、日常の確認連絡にも使うことで、従業員が回答操作に慣れやすくなります。

安否確認システム

← 戻る



明日のバーベキュー
明日のバーベキューの参加可否連絡をお願いします

☐ 参加

☐ 不参加

☐ 午後参加

コメント（任意）
補足がある場合は入力してください

回答を送信する

実際の回答画面

平時利用

参加確認や社内アンケートにも使える

選択肢とコメント欄を付けた連絡を従業員へ配信できます。出欠確認、勤務可否、簡単な社内確認など、日常の確認業務にも利用できます。

- **参加確認** イベント・訓練・説明会などの出欠を確認
- **勤務・出社確認** 翌日の出社可否や在宅勤務予定を確認
- **簡易アンケート** 選択肢＋コメントで状況を把握

平時に使うことで、災害時の回答導線を社内に浸透させやすくなります。

小規模企業の安否確認に、必要なものをシンプルに。

多機能さを競うのではなく、災害時に迷わず使えることを重視しています。

01

自動で始まる

気象庁防災情報と連動し、
条件に応じて安否確認を開始

02

迷わず回答

従業員はメールのURLから
回答。
専用アプリは不要

03

すぐ把握

管理者は回答・未回答と
必要な状況を一画面で確認

災害時の「通知 → 回答 → 確認」を、ひとつの流れに。

担当者にも従業員にも、複雑な操作を増やさない設計です。

jkabu安否が向いている企業

- 初めて安否確認システムを導入する
- 専任の防災・IT担当者を置きにくい
- 必要な機能を、分かりやすく運用したい

「機能が多い」より、
「非常時に使える」を優先。

安心して利用できる運用基盤



AWS 東京リージョンで主要データを管理

主要データは東京リージョンのクラウド基盤で管理します。
利用企業ごとのデータを分けて扱い、安否確認の運用に必要な情報を保持します。



XServerを利用した国内サーバー基盤

Web画面の配信やメール送信には国内サーバー基盤を利用します。
既存の運用環境を活用し、シンプルな構成でサービスを提供します。



Stripe決済

クレジットカード決済にはStripeを利用します。
申込み後の決済・契約管理を外部決済基盤と連携して行います。



カード情報はjkabu側で保持しない

クレジットカード番号などのカード情報はjkabu側では保持しません。
決済情報の管理はStripe側で行われます。

主な機能一覧

災害時の安否確認から平時の連絡、日常の運用管理まで、必要な機能をまとめています。

災害時

- **気象庁連動・自動発令**

地震・特別警報・津波情報を取得し、条件に応じて自動発令

- **手動発令・予約発令**

管理者による即時発令や、訓練などの予約発令に対応

- **スマホ回答**

メールのURLから本人・家族・家屋・出社可否などを回答

- **回答状況の集計**

回答済み・未回答と各回答内容を管理画面で確認

- **未回答者への再送**

未回答者を確認し、必要に応じて安否確認を再送

平時の活用

- **回答付き業務連絡**

選択肢とコメント欄を付け、参加確認や簡易アンケートに利用

- **防災訓練**

平時に安否確認を実施し、従業員の回答操作を確認

- **発令・回答履歴**

過去の安否確認や訓練の内容・回答状況を確認

- **メール通知**

安否確認や業務連絡を従業員へメールで通知

運用管理

- **社員管理**

従業員の氏名・メールアドレス・部署などを管理

- **CSV一括登録**

社員情報をCSVでまとめて登録

- **部署管理**

部署単位で従業員を整理

- **副管理者**

複数の管理者で運用を分担

- **QRコード引き継ぎ**

スマホ変更時にQRコードを利用して端末を引き継ぎ

詳しい機能・導入について

jkabu安否の機能詳細や実際の画面、導入については製品ページをご確認ください。

jkabu安否

製品情報・機能詳細・導入のご相談

jkabu.jp/solutions/anpi/

本資料はjkabuが作成・保有する「jkabu安否」の製品パンフレットです。
本資料の著作権はjkabuに帰属し、jkabu安否の検討・紹介・営業活動に必要な範囲でご利用いただけます。